

「区自治協議会のあり方検討の方向性について（参考意見聴取）」

回答（案）

(1) 仕組み

検討が必要なもの	選択肢 ※番号に丸を付けてください	補足意見
区民の多様な意見を 生かす組織	1. 全市統一の組織（現行どおり） ② 区の実情に合った組織 3. その他 〔 〕	区により地域特性が違う, 区の独自性を活かすなどの理由から「2」を選択した。 各区の整合性の観点などから全市統一の組織のままでもいいとの意見もある。 また, 少数であるが, 「1」と「2」を併用すべきとの意見もある。

(2) 役割

検討が必要なもの	選択肢 ※番号に丸を付けてください	補足意見
①意見提出 話し合うテーマをどう するか	1. 現行どおり ② 区のことの特化する 3. その他 〔 〕	議事が多すぎる, 報告で済む内容が多い, 意見が反映されないなどの理由から, テーマを絞り, 区の現状にあわせた課題に特化すべきということで「2」を選択した。 区のことの特化すると市政全体が見えにくくなる(視野が狭くなる)などの理由から現行どおりという意見もある。
②地域代表 行政からの説明, 報告 (全市に係るもの)は 今後も必要か	1. 必要（現行どおり） ② 案件によっては必要 3. 不要 4. その他 〔 〕	全市に係るもののうち, 重要なもの, コミ協など地域に関わるものは必要などの理由から「2」を選択した。 市の計画する全体像を理解するためにも全市に係るものの説明, 報告は今後も必要であるとの意見もある。 また, 文書の報告のみで済むものは説明不要との意見も複数ある。
③実施主体 自治協提案事業にどこ まで関わるか	① 現行どおり 2. 企画・立案まで 3. 意見出しまで 4. 提案事業は不要	「1. 現行どおり」提案事業に関わるべきという意見が一番多かったが, 意見全体の約4割しかない。次に「3. 意見出しまで」, 「2. 企画・立案まで」の順に多く, 区政の課題に力を入れるべきで「4. 提案事業は不要」との意見もある。 6割の委員が何らかの改善が必要であると認識している。

「協働の要」として引き続き期待するものとしていることについて、どう思いますか

(その他にも自治協のあり方全般に係ることなども記入可)

- ・行政に地域の声を届けることは重要であるため, 自治協の存在意義は大きい, 認知度をもっとあげるべきである。
- ・地域課題の解決に向けて, 自治協が行政と協働していくことが必要である。
- ・自治協の活動を通して, コミ協など出身団体とのコミュニケーションをとっていくことが大切である。

区自治協議会のあり方検討の方向性について

No.	(1)仕組み			(2)役割 ①意見提出			(2)地域代表				(3)実施主体				「協働の要」として引き続き期待するものとしていることについて、どう思うか				
	1	2	3	理由	1	2	3	理由	1	2	3	4	理由	1		2	3	4	理由
1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	区の独自性を生かす。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	重点事項にテーマを絞る。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	全市に係るもののうち、重要事項。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	自分達が行う事業は大切にして実施していく。	①②③の役割を実施していく。話し合いの時、グループとするのも意見が出やすくなるのではないかと。
2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現行の組織でよいと思う。実情に合った討議をすればよい。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地域的には区の現状を知りたい。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	立案者として事業実施の確認が必要。	自治協自体の認知度が薄いため、地域民からの要望、意見がない。
3	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	田園都市である南区の問題点がある。若年層の意見をもっと聞くべき。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地域代表として参加しているが、区全体を俯瞰したものの見方、意見を述べる事は、知識不足で出来ない。(例:月潟地区のことしか分からない)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	区づくり予算や区長マニフェストの状況は必要、他は必要ないと思います。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	予算ありきの企画となる。権限を与えられたらと思ってしまう。無責任な使い方の良いと思ってしまう。	自治協が出来て以来、コミ協の会議等で意見を求められた事や、自治協の会議報告等一度も求められた事はありません。「顔だけ出しておいて」みたいな雰囲気もあり、委員の存在、選考も不透明。(月潟だけか?)自治会長(町内会長)の立場からみて協働の場が多くて多忙であり、やり手がないのが現状です。
4	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	区の独自性、地域性を高めるため、委員数や出身母体は区の実情に合ったものにすべきである。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	区独自のテーマを中心に意見を求めることにより、会議の活性化が図られる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	必要な案件もあるが、全市に係るもの、決定権の無いものは不要ではないか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	事業内容は、出身母体で検討されたものが提案され、実施についても母体が担い手となるべきである。	
5	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	。その他理由[1.2.の併用]全市統一、整合の部門と区の独自運用を採用すべき。(代表選出、任期、立候補)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	区に特化すると、市政全体、社会全体が見えなくなる。俯瞰する必要が、委員、協議会には有ります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	大規模な方針変更以外は不要。特に、本庁の説明は、区で代替できる。(事前文書などで)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	区政全般事業に総力をあげるべき。	採決、議決はさて置き、市民各層の代表として、物事を徹底的に議論することが最も重要です。地域民主主義(自主、独立、相互、支え合い)の確立のための民主主義の学校にすべきです。
6	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
7	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
8	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	幅広い出身母体から多様な意見を聴く事は望ましいと思うが、いままで見る限り、話し合うテーマと委員(出身母体)のミスマッチがあると思う。代表としてでているので、個人的意見を言ってもと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	テーマを絞る事で話し合いは活発になると思われませんが、出身母体と係わりがない案件については意見がでにくくなる可能性が考えられる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	時間の限られた会議の中で、決定権のないものの説明・報告は必要ないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	企画・立案まで関わると良いとは思いますが、現実は無理。	
9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現行の組織では、多様な意見は望めない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・意見がないので。 ・話し合っても、市に届かない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	自治協ではなく、コミュニティ会議を別にすれば良いと思う。そこで報告が良い。他は、広報などで。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	企画・立案の事業までは不要。	・自治協がなくても変わらないような気がする。 ・他の区はわからないが、もっと区(南区)ごとに違う自治協であってもよいのでは。 ・市(区)が、もっと地域へ入りこんで作った方がよい。協働と言っているが、地域にまかせる(やらなければそれでよし)方向がみられるのでは。
10	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	南区域内は、以前から自治会組織が自主的に運営されており、各地域自治会間の連携も良かったと思っています。全市統一は無理がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ただし、建設的な意見などを聞くだけでなく、実行に移せる様な体制を作ってほしい。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	実施は、各自治会組織に浸透させていくべきです。	
11	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	残り7区の環境がそれぞれ違う為。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・南区の特性を話し合う。 ・結論を出していく。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	全市に係るのは簡単に説明してください。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		区長はじめ、行政との係わりは今一判らない。
12	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地域性を生かす事で、より身近な組織となるのではないかと。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	委員の身近なところで意見が出しやすいのではないかと。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	自治協に決定権が無いものなので、必要ではない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地域の中で主体となって活動してくれる団体等があれば連携して展開できるのでは。	部会を議論の場としてももっと活用してはどうか。
13	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	よくわかりません。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	よくわかりません。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	よくわかりません。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	よくわかりません。	・今年からで、私には難しいテーマです。 ・わからないままに、いろいろなところに参加する機会を得て、南区のことに以前より関心をもつようになったように思う。 ・提案等があれば提案する場が自治協かなと思っていた。 ・他の部会はよくわからないが、「出会いの場づくり」や「家族ふれあい事業」、「親子で楽しむはっぴーライブ」は強い関心がある。出会いの場づくりには関心があり、友人・知人等に声をかけてみた。

No.	(1)仕組み			(2)役割 ①意見提出			②地域代表				③実施主体				「協働の要」として引き続き期待するものとしていることについて、どう思うか								
	1	2	3	理由	1	2	3	理由	1	2	3	4	理由	1		2	3	4	理由				
14			○	○ その他理由〔若者世代(学生など)の参画〕地域をはじめ、さまざまな関係団体から構成されているので、現行どおりでよいと考えるが、今後は次代を担う若者(学生など)の参画も必要と思われる。	○			○ 市の事案には、区に関わる事案もあると思われるので、区の事だけに特化はできないと考える。3部会の取り組みについて、報告だけではなく、テーマを絞り、広く議論ができるとういと思える。	○				○	○					○	提案事業といいながら、地域課や関係課職員の負担が大きいのではないかと感じている。委員がもっと主体的に関われるようになるのが理想と考える。必要に応じて、区民や自治協OBなどの協力支援を求めることができないかと考える。	行政からの報告、説明も必要であるが、各地域や団体等の取り組みについても情報交換、意見交換し、共有できる時間が持てることを期待する。		
15		○		○ 人口減少が著しい南区独自の対策をメインにすべき。	○			○	○				○	○					○	○	自治協が少しでも行政に関わりながら、より良い南区にしていければ良いと思う。		
16	○				○				○					○									
17		○		○ 出来るだけ多様な意見聴取出来るよう、地域単位以上の組織とする。	○			○	○				○	○						○	自治協は区民、区役所との橋渡し役と思うので、お互いの具申があった場合には早急に回答など行い、信頼の気持ちが何より大事と思う。		
18		○		○ 各区内における実情、問題点に合った組織編成にすることで、活発な意見と時間の使い方が出来るのでは？	○			○	○				○	○						○	“これまでの振り返り”の成果を見ると、企画・立案で良いと思う。	活発な議論や「協働」としてやっていく時に、参加人数(区役所が特に多い)が多すぎると思われる。又、議会スタイルではなく、「マイク」がなくても討論、話し合いが出来る会議スタイルでは？前向きな意見「この様にしたらどうか?」、「この様にしたい」の場に持っていきたいと思います。	
19		○		○ 多様な意見が出た中、一番今必要と思う意見を全体で考え実現できる様に仕向ける。	○			○	○				○	○						○	必要に応じて企画・立案が出来れば良いと思う。	地域の活動団体等とのコミュニティを取ることが必要。	
20		○		○ 自由な選択肢を残しておくべきと思うから。	○				○				○	○						○	参加しなければ、良い提案も真剣味が生まれにくい。	自治協もその他団体も地域を良くしたいと言う。思いは同じな訳なので柔軟に協働していく事が必要不可欠だと思います!!	
21		○		○ 区の個性(観光資源)が違うので、個性を活かした区づくりが必要だと思います。反して、負の個性(貧困、学力差)なども区ごとに違うでしょうから、それを改善する組織づくりが必要では。	○			○	○				○	○							○	区が良くなるための会であり予算だと認識しています。なので、区内で前向きに区を良くするために活動している団体の意見をもっと取り入れるべきだと思います。	参加者の全てが要になれば、区はもっと良くなるのですが、立場上参加されている方もいるようで、これではモチベーションが上がらないのは当然のことだと思います。団体、役職に関係なく、区を良くしたいと思っている、活動している人材の声を拾うべきだと考えます。
22		○		○ 統一をはかると時間がかかりすぎて柔軟に変容できないから。	○			○	○				○	○							○	必要あれば提案する。無理矢理は不要。自治協提案事業も費用対効果を考えて実施するのが基本。	「自治」とあるならば、自治協運営も(事務局機能も)、自治協でやるべきでは？行政の報告をただ聞くだけで意味がないと言うのであれば、中身も全て自治協で決めた方が良いでしょう。委員の報酬も、見合った議論ができるのであれば、仕組みを自ら作れるはずで。

No.	(1)仕組み			(2)役割 ①意見提出			(2)地域代表				(3)実施主体				「協働の要」として引き続き期待するものとしていることについて、どう思うか							
	1. 全市統一の組織(現行どおり)	2. 区の実情に合った組織	3. その他	1. 現行どおり	2. 区のことにより特化する	3. その他	1. 必要	2. 案件によっては必要	3. 不要	4. その他	1. 現行どおり	2. 企画・立案まで	3. 意見出しまで	4. 提案事業は不要								
	1	2	3	理由	1	2	3	理由	1	2	3	4	理由	1	2	3	4	理由				
23	○			<ul style="list-style-type: none"> 区ごとに実情が異なる検討すべき課題を、現状を見据え、これからの方向性を見定めながら、地域での多様な情報を得て取り入れていただき、委員の方々から討議をしていただき「討議内容を活かす事が出来る事」を目標として目指していきたいと思っております。 出身母体の代表と自覚し、関連課題について討議した内容を地域団体と常に情報共有出来るよう伝え、「対処する事が出来る」を一委員として務めていきたいと思っております。 	○			<ul style="list-style-type: none"> 実情に合わせ、地域の現状から提示されるテーマを「検討願える場にしていただけ」と信じております。 提示されるテーマについては、区ごとに討議内容、対応が別になることも必然的にはあると思いますので、「現状を見据えた討議を」と心掛けていきたいと思っております。 結論、結果を討議する事だけでなく、先を見据えた方向性を示す内容であれば「継続的な討議内容から得られる事もある」のではと思っております。 	○						<ul style="list-style-type: none"> 表題について全体的な把握がまだ出来ておりませんので、部会提案事業として捉えて述べさせていただきますが、今までの実施事業につきまして協議させていただきます。 内容からも、関わり方について変更することは遅いと思っておりますし、更に協力する内容があれば努めたいと思っております。 	○				<ul style="list-style-type: none"> 委員として最初に民児協に報告した事が、「会議には区の行政の幹部の方々が揃っておられるので、関連の課題があった時は相談して連絡、報告出来ます」でした。 今年度に入り、会議について報告案件の時間を調整して、議論が必要な課題を前以って連絡いただき、対処できる機会を与えていただけた事が助かっております。 「理想的には色々な年代層の方から委員として」と思いますが、民間企業勤めの場合、企業の理解が得られないと継続が難しいと思っておりますし、委員としての務めが大変かと思っております。(会議の日程が前以って半年ずつだけでも分かると助かります) 「女性参画」ですが、子供が小学校、中学校在学中ですとPTA、学級役員がほぼ母親がなされているのが現状ですし、結構大変だと聞いている事も要因では。 自治協議会と区役所(事務局)の関係を見ておりました、私今まで3年程務めて来た市民児協理事会と市社協(事務局)の関係に似ていると思っております。「自治協提案事業」への今までの関わり方について、自治協委員として、部会での提案案件として、今までの継続事業だから区民からの要望案件として続けて来た事業だから、成果が求められているとの想いで努めて来ましたが、改善点がある事も気付かずに進んで来た事も事実でありまして、更なる発展した事業として進めていく事として検討が必要だとも思っております。 		
24	○	○		<ul style="list-style-type: none"> 目標達成に向けた中で市単位、区単位での解決策が出てくる中で組織としては必要と考えます。 	○			<ul style="list-style-type: none"> 区の独自の町づくりの中で①事業計画段階で目標設定、施行方法②事業施行での問題点等③問題解決策について、議論すべきと考えます。但し、コミ協単位などの問題などを重複させない様すべきだと思います。(コミ協問題はコミ協会長会議などで議論すべきです) 	○					<ul style="list-style-type: none"> 地域住民に大きく影響される事業についてはNo.3ですがその他についてはNo.2です。 	○	○		<ul style="list-style-type: none"> 「協働の要」の役割については地域振興の手段として必要性を強く感じますが、①行政側の事業進行内容が展開されていない(見える化されていない)、②対策につながる分析されていない中で地域に戻り説明責任を果たせないのが現状です。 今後は、下記の内容を改善した上での自治協(委員)が必要と考えます。 ①自治協委員活動目的の明確化(地域への内容説明でなく区ビジョン事業への参加型がのぞましい) ②立場 一律な推薦でなく目的を把握した中での推薦が望ましい。 *議論に参加できない自治協委員が多数いる。 ③時間 開催時間の拡大 分科会の多数設置(4~5名)(全体会議のあり方検討) ④期間(事業計画年数にあわせる)などを考慮した中での在任期間 ⑤企業コンサルタント等による改善方法の教育受講(行政・委員) 				
25	○			<ul style="list-style-type: none"> 生活環境が違うので当然、問題点も違ってくると思われます。また、市街地と農村部で活動できる人員も違ってくると思われますし、区民の意見を生かす組織を目指すのであれば、区にあった組織にしてはどうか。 	○			<ul style="list-style-type: none"> 話し合うテーマを絞ることで、事前に審議資料の配布を受け勉強ができるし審議の準備が行える。 	○					<ul style="list-style-type: none"> 地域の代表なので、コミ協・自治会に関する案件は必要と思われます。 	○			<ul style="list-style-type: none"> 事業提案は、企画・立案・実行までの時間が少ないと感じます。協働ということで予算もあることから、何かしなければならぬという感じがします。 	○			<ul style="list-style-type: none"> 審議機関としての役割…総合計画や区ビジョンまちづくり計画、特色ある区づくり予算に係わる事業の企画立案に対する意見 協働の要…地域課題の解決のため、意見の取りまとめ、区と連携して区民、市との協働の要としての役割 方針…出身母体で意見集約して会議に臨む 上記項目が自治協の基本だと思いますので、今後もこの形で良いと思うのですが、少し本会議及び部会が固定化されて運営されているように思います。本会議での資料は、事業報告のようで会議資料としては不十分のように感じます。 私が勉強不足の為かもしれません。どのくらいのレベルの人を対象にしているのでしょうか。 地域の課題として、第1部会は公共交通の利便性ということで乗車人数アップを頑張っています。区役所内でも担当者がおり、資料も多く蓄積されていると思ったのですが、物足りない資料が提供されたように感じました。また、同じ事業をなぜダブルで行うのか疑問でした。(協働かと受け取りました) 組織が違えば業務の考え方や価値観も多少違ってくるかと理解していたはずでしたが、ようやく慣れてきました。 新潟市が、コミュニティ協議会の組織を作った時には各区の共通の課題が存在していたからだと思うのですが、現在は課題も多様化してきたなか、各地域のコミュニティの課題解決にも目を向けてほしいです。

No.	(1)仕組み			(2)役割 ①意見提出			②地域代表				③実施主体				「協働の要」として引き続き期待するものとしていることについて、どう思うか					
	1. 全市統一の組織(現行どおり) 2. 区の実情に合った組織 3. その他			1. 現行どおり 2. 区のことにより特化する 3. その他			1. 必要 2. 案件によっては必要 3. 不要 4. その他				1. 現行どおり 2. 企画・立案まで 3. 意見出しまで 4. 提案事業は不要									
	1	2	3	理由	1	2	3	理由	1	2	3	4	理由	1	2	3	4	理由		
26		○		新潟市は、多様な市町村が合併した政令市であり、中央部(都市部)と外縁部(農村部)では、コミュニティの成り立ちを含む地域特性に大きな違いがある。		○		市全域の課題については議会その他機関で話し合うべきである。毎回、報告で済む内容が多く、意見を出しても反映されることは少ない。意見を求めなければならない課題を絞り込み、事前に情報提供して欲しい。何も口頭ではなく文書でも良いのでは。					説明がなくても資料を見れば分かるものが多い。全市に係るものでも参考となる情報は欲しい。行政として意見を求める必要があれば自治協会長と協議して対応していただきたい。代表として出て発言している。地域や団体に持ち帰って意見をとあるが、それは筋違いでないか。				○	自治協の認知度が高まらないまま推移している現状では、無理して事業を行う必要性はない。委員として団体から送り出されているが、意見を述べることに精一杯で活動する余裕はない。自治協提案事業予算をコミ協に回した方が効率的では。	行政に地域の声を反映させることは重要で、自治協の存在意義は大きいですが、毎回特定の人が発言する傾向が見られる。必要に応じて課題と方針を説明し、意見聴取することに特化させるべきと考える。協働の要として地域課題の解決に主体的関与を求められているが、大半の委員は腰が引けているのではないかと。意見を述べることで行政をサポートする役割を明確にし、区民へ広報すればもう少し認知度が上がるのではないかと。委員は地域や各種団体の代表が大半で専門分野も異なっている。課題解決に主体的役割を果たすことは難しく、課題に応じて実働可能な人を公募する等が出来ないでしょうか。又、この間の活動で事務局(区役所)の果たす役割が大きく、担当者の負担がこれ以上増えないことを望みます。尚、会議時間の短縮が課題と考えます。議事運営を検討していただきたい。	
27																	○	話し合うというよりも、市民が市・区に意見を述べる場という感じを受けました。色々な立場の人が集まっていますが、活かしきれていないような気がします。意見出しだけであれば、地域ミーティングのような形で十分成り立つように思います。		
28	○			全市統一のシステムは中央と各区との意見や行動の同期化に役立つ。特に災害時には有効になると思う。		○		区の事に特化すると視野が狭くなり、発言の多様性が図られない懸念がある。知的資産としてはケースバイケースで対処すべきと考える。					○	市の計画する全体像や区の在り方が良く理解できる。又、協働の仕方や対策の立案など広く検討する時に参考となる。				○	協働の精神を発揮するには、出来る範囲でやり、事務局と一体となり良い事業を達成することは当然の責任である。	1.市長とのミーティングは大変有意義である。市全体の現状と各区の現状の対比で実体がリアルになる。 2.区長のマニフェストについても区を良くする意欲が感じられて好感が持てる。1.2.とも続行を希望。 3.区全体で職員の対応事例が大変良いと思う。クイックアプローチ、クイックアクション、クイックアンサーが行き届き、今後も大いに期待しています。
計	5	21	2		7	16	3		7	18	2	1		12	7	8	4			